



めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 honkou-soudan@at-mhk.jp (メールはこちらにどうぞ)

明蓬館高校は 2009 年 4 月、閉校となった旧安宅小学校を活用して開校した広域通信制高校です。毎日通えるスクールコースもあります。インターネットをフルに活用し、定期テストではなく成果物で学習を評価、年4日間安宅の本校にてスクーリング(面接授業)を受ける学習システムです。

子どもたちの中にある善性

校長 日野 公三

いろいろな保護者が入学相談にお見えになります。そんな中で明るく、しかし芯の強い方だと思う保護者がおられました。このお母様は、どんな苦しい事やつらい事でも人ごとのように笑い飛ばす方でした。しかしお話をしていく中で、実際にはそうではない繊細な気遣いの方でした。子育ての長い間をくぐり抜けてきた強さを感じられます。「一人ひとりの子どもの中にある、善性をどこまでもどこまで信じるようにしてきました」「本人の言う言葉や一挙手一投足に惑わされるのではなく、"本当は良いもの正しいもの明るいものを追いかけていきたい"という気持ちがあると信じ、伸ばしていくようにしてきました」「つらいのは私たち親ではなく、子どもですから」そんな話の中に、わが子が中学高校生時代の間を生き抜くための、親としての生きて処世訓が含まれているように思いました。

彼岸花文化祭 特集



←満開の彼岸花の奥に聳える白亜の校舎。めいほうかん高校！

福岡 本校 所属生徒 内訳 (10/1 付)					全校
スクール生	ネット生	セルフ生	サポート校	合計	348名
28名	42名	10名	19名	99名	



お土産は O 君手作りのポカロしおり 5 種。人気の商品。



鉄道カメラマンの F 君は地元の福北ゆたか線の赤い電車の写真を展示。



アクリル画、スプレーアート、水彩画、イラスト 30 点を展示。





校章のコンセプト

めいほうかんホームページの副校長ブログにて安宅本校の様子紹介中 honkou-soudan@at-mhk.jp (メールはこちらにどうぞ)

「@」をモチーフに図案化。そこから伸びゆく新芽と中心に配した笑顔は、卒業する頃には自分の立ち位置を見つけ強く明るい人間になってほしいという学校の願いを表現しています。

めいほうかん高校 文化祭

台風18号直撃のため、予定していたあたか彼岸花まつりは中止となりました。本校生徒達はこの日のために、様々な準備をしてきたことから、ミニ文化祭へと順延しました。平日にもかかわらず、保護者の方々、地域の皆さま、卒業中学校の先生方も駆けつけてくださり、盛り上げてくださいました。

まずは各部門の店長からの店舗説明、、、「安宅産野菜のホワイとカレーとフルーツティー」、「安村シェフ特製のホットドッグ2種とコーヒー」、「Y&D工房によるアクセサリー」、「雄斗特製デザイントートバッグ」、「ちいもものお手製ポストカードと手作りリース」、「はるきのボカロしおりセット」等。

今年発足した1年生部員による美術部の作品展も大変好評を博しました。

そして最後は圧巻のバンド部演奏。13曲を披露させていただきました。

次は安宅の敬老会への参加、川崎町ハロウィンウォーキングを経て、かわさきまちふくしまつりへも参加させていただきます。卒業生は最後の町へのご奉公と思い出作りにあと半年を悔いなく過ごします。

副校長 小賀 友子



開会式のひとこま。開会宣言から始まって、各リーダーから食事、展示、発表内容の説明聴いていただく。



Y君のおじいちゃんが作ったお米でサフランライス。安宅農園で栽培された野菜で作ったホワイトカレーは瞬く間に完食。ひとくちホットドッグ店も大忙し。

披露した曲は13曲。「君の知らない物語」「ルージュの伝言」「なんでもないや」「青いベンチ」「上を向いて歩こう」「涙そうそう」「丸の内サディスティック」「Heartache (♡イク)」「365日の紙飛行機」「フレンズ」「タイヨウのうた」「タッチ」「千本桜」たくさんの拍手をいただく。

10月のオープンスクール日程
 ・10月13日(金)・10月15日(日)
 11時半~14時 ランチ付き・予約制